

外部プロ人材が課題解決に向け支援した「経験（知恵）」と「学んだこと（思考）」をシェアリングすることで、参加者の抱える課題を解決します。

企業で支援したHowToを紹介します！ 「指示待ち部下の育成法」

「やる気やこだわりが見えない部下の育成」で困った!!

日時：第1回 5/23 (木)

第2回 10/9 (木)

第3回 2/19 (木)

各日とも10:00~16:00

(同じ内容を3回/年計画しています。日時を選択ください)

会場：名古屋駅近郊 会議室

費用：中産連会員：36,300円/回

中産連会員外：39,600円/回



講師

柘植 吉則 (中産連 コンサルタント)

経営人材コンサルタントとして、人材分野を専門とし、経営視点から組織や人材の支援。職歴は商社、シンクタンクを経験し、その後、中部産業連盟に入職。経営人材関連の支援32年、大学非常勤講師20年。学生から経営者まで幅広い方との交流を通じて学ぶ。実績としてはキャリア制度、人事制度、教育制度、採用から退職までのしくみなど人材マネジメント改革を、企業内研修では制度構築や運用支援のための教育、階層別教育など講師として研鑽中。

「部下がやる気を持って主体的に考え動くようにする」 を実現した活動

- ・言われたことは何とかやる
- ・納期が遅い
- ・報連相が弱い
- ・意欲的な姿勢がみえない

- ・世代の特徴を理解する
- ・個別に幅広く深く部下のことを分けて知る
- ・目的やその重要性を教える
- ・仕事の面白さ、達成感の経験

課題

(お困り事)

解決に向けたスキルの活用

課題の解決

部下に人事評価や面談を通じて
部下を支援するマネジャーにオススメ

支援

課題解決 (How To)
解決してきたスキルを提供



課題解決研究交流 テーマ①の内容

1. お互いを知る：相互交流

- (1) 講師自己紹介
- (2) 受講者自己紹介

2. 部下育成のポイント：講義と相互交流

- (1) 部下や人に興味や関心を持つ
アドラーとカーネギーが言っていること
- (2) Z世代を始め、世代別の考え方や価値観を知る
人の考えや言動は世の中の環境や今までの経験による影響が大きい
- (3) 部下のことを知る
なぜ部下は指示待ちなのか、部下も様々
- (4) 自律的に動くよう、説明し、行動するように仕向ける
受身・自律の違い、考え、行動できる力を育てる
相手に応じた成功体験を積み、動機づける
- (5) 自らの育成視点や方法を、部下個人別に見直す

3. 具体的な検討：個人、グループワーク 全体発表、講師支援

- (1) マネジャーとして部下を支援したいと思うか
- (2) 業績に加えて、部下育成のために自己研鑽しているか
- (3) 部下を一人の人間として承認しているか
- (4) 個人別に対応しているか
- (5) 部下のよい点・改善点を理解しているか
- (6) 面談で傾聴し、質問を交えながら、上手に伝えているか
- (7) 目標を持たせ、行動させ、支援しているか

4. 研究交流会での気づきと今後の取組み ：個人、講師支援

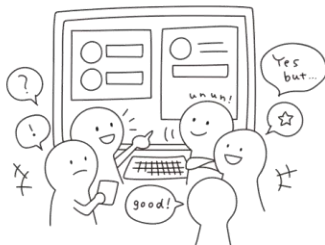
- (1) 気づいたことと実施すること
- (2) 職場に戻って実施する計画
- (3) 計画が確実に進むための留意点

【課題解決研究交流会】

「課題解決研究交流会」は、外部プロ人材【課題解決隊】が、企業で課題を解決した研究事例（テーマ）や知見・経験を活かして、その解決方法や知識を基に、「ゼミ方式」により自らの発表（対話）や討論（交流）により主体的に学習を進める形です。「課題解決研究交流会」は、各研究テーマに参加したメンバーとの交流を目的にし、課題解決に向けた取り組みに気付く研究交流会（お困り事解決マッチング）であります。※人材育成の一環として参加する、「一般的な職務上必要となるスキルや知識を身に付ける研修会」ではありません。

課題解決研究交流会 (お困り事解決マッチング)

※お困り事の解決事例の探索



(過去の参加実績：製造業では自動車部品、工作機械、化学、食品など製造業以外の業種の方も参加されています。)

社内への展開

※任意



外部人材への 相談・活用

※任意



外部プロ人材
登録者数
1,200名以上

申込書「指示待ち部下の育成法」(5/23・10/9・2/19) FAX：0120-342-340

ご参加される日程に○をお付け下さい。↑

会社名		申込責任者役職	
所在地		申込責任者氏名	
電話		メールアドレス	
①参加者役職		②参加者役職	
①参加者名		②参加者名	

※ご案内したテーマにかかわらず、人材が貴社に伺い、企業内伴走支援及び教育を実施する事も可能です。

今回ご記入頂いた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。
関連情報等が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 □セミナー等の情報提供を希望しない

問い合わせ

一般社団法人中部産業連盟

社会貢献事業部 受託事業部

加藤・石原TEL：052-931-3189(直)FAX：052-930-5912(直)